

災害援助物資を被災地へ



東日本大震災で亡くなられた多くの方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。この度の事態は、我が国の経済、社会、文化をも根底から揺るがす過去に類を見ない重大な危機であり、いまだ先行きが不透明な状況にあります。このような中、私たち一人ひとりが、今何ができるのかを考え、お互いに支え合っていくことが大切です。本市議会も市民の皆様と手を携え、この難局を乗り越えていくとともに、被災地の復興支援に取り組んでまいりたいと考えております。市民の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

府中市議会

平成23年度一般会計予算は、予算総額が歳入・歳出それぞれ883億5000万円で、前年度に比べ0.7%の減となっております。提案に当たり、市長から「23年度予算は、市税や各種交付金、競走事業からの収益事業収入の減少などが見込まれる厳しい財政状況の中で、これまでの緊急経済・生活支援対策を継続させるとともに、将来世代により良い環境や歴史・文化等の伝統を伝えることに配慮し、市民が安全に安心して元気に過ごせるような施策の実現に向けた予算編成を行った。」

平成23年度 府中市一般会計予算を可決 第1回定例会31議案を審議

平成23年第1回市議会定例会は、2月21日から3月17日までの25日間の会期で開催されました。市長提出議案は、平成23年度府中市一般会計予算など29件を審議した結果、可決28件、同意1件となりました。委員会提出議案は意見書1件を審議、議員提出議案も意見書1件を審議し、すべて可決されました。また、陳情7件が審議されました。

- 緊急経済生活支援対策事業
○国民健康保険税軽減事業
○介護保険料軽減事業
○任意予防接種費
○ふるさと府中歴史館管理運営費
○私立保育所入所運営費
○心身障害者福祉センター施設管理運営費車両移送

主な施策

3月9日から15日までの7日間にわたり、開催された予算特別委員会で慎重な審査が行われました。3月17日の本会議において、賛成・反対討論が行われ、採決の結果、賛成多数で平成23年度一般会計予算が可決されました。(関連記事2、3ページ)

意見書

型移動支援事業 投資的事業
○小・中学校冷房化事業
◎府中市内基地跡地における国立医薬品食品衛生研究所移転計画及び国家公務員宿舎整備計画の中止を求める意見書
本市議会では、市内の基地跡地の利活用について、長い時間をかけ議論を行ってきた。その結果、国家公務員宿舎及び国立医薬品食品衛生研究所(衛生研)を視野に入れた土地利用計画を了承した。しかし、国においては、一昨年の行政刷新会議による事業仕分けにより一方的にこれを凍結後、今日に至っても何ら方向性すら示していない。加えて、衛生研の移転計画については、府中市長あてに多くの反対署名が提出されるなど、市民への説明が十分されていない。更に、衛生研からの市長への回答では、市民の不安を軽視する姿勢が見られ、まちづくりの円滑な推進を実施するためにも、計画を中止する必要があると認識する。よって、本市議会は、政府に対し、衛生研の府中市移転計画を中止することなど2項目を強く要望する。

人事議案

定例会最終日の本会議に市長から副市長の選任の同意を求める議案が提出された。次の方が同意されました。田中 健司 氏(68歳)